

「鎌ヶ谷市環境美化対策推進協議会」令和5年度第1回会議 会議録

1 開催日時

令和5年4月28日（金） 午前10時30分～午前11時10分

2 会場

鎌ヶ谷市役所 本庁舎 6階 第1委員会室

3 出席者

(1) 環境美化対策推進協議会会議委員（10名）

九谷林太郎委員、永井誠委員、太田尻工委員、岡野恵子委員、
岡崎康子委員、上野磯次郎委員、川田由美子委員、安東美紀子委員、
渡邊輝江委員、飯野正昭委員

(2) 事務局（4名）

中川クリーン推進課長、佐々木係長、神道係長、久世主任主事

4 傍聴者

なし

5 会議

会議に先立ち委員の変更に伴い委嘱状を交付し、岡野委員、飯野委員及び事務局職員の自己紹介を行った。

(1) 会議録署名人の選出

名簿登載順にて、上野磯次郎委員、川田由美子委員を選出した。

(2) 議題

ア 令和4年度事業報告及び令和4年度収支決算について

（事務局が資料を基に説明）

会 長：何か質問等はあるか。

委 員：きれいに貼り替えた路面シートを見させていただいた。これはどのくらいもつ物なのか。

事務局：人通りの多い場所は傷みやすいところはあると思う。

委員：これを貼りだしたのはここ数年か。これからもっと貼りたいところが出てくると思うが、結構金額が高いものなので、貼り替えの年数など、きちんと把握しておく必要があるかと思う。

事務局：今後、ご意見を踏まえて、管理等適切にやっていく。

会長：結構昔から路面シートは貼っていたと思う。ここは禁止区域なんだ、路上で吸っては駄目、ということを新鎌ヶ谷の通りに貼ってあって、これをもっともっと分からせる方が良いと思う。

委員：駅は順番にやっているのか。

事務局：出だしとしては、新鎌ヶ谷駅の周辺を条例で言う推進地区に指定しており、指定している場所については、ポイ捨てはもちろん、路上喫煙も禁止としていることから、まずは新鎌ヶ谷駅周辺に路面シートを貼って、ここは推進地区なので路上喫煙ができないという周知をしたのが最初である。最近になって、他の駅でも、ポイ捨てというよりも喫煙マナーが良くないという意見が多々あった。条例上、推進地区以外でもポイ捨ては市内全域で駄目だが、喫煙マナーについても向上を求めているので、新鎌ヶ谷以外の駅については、路上喫煙禁止ではないが、喫煙マナーを守りましょうと言うような路面シートを貼ってはどうか、ということで、2年くらい前から、鎌ヶ谷大仏、東武鎌ヶ谷、馬込沢、そして今回のくぬぎ山と、順次対応しているところである。

委員：喫煙者に対しての罰金はないのか。

事務局：罰金制度については、他市で採用しているところもあるが鎌ヶ谷市では罰金としていない。市民から、罰金を取ってはどうかとの声をいただくこともあるが、近隣市との連絡会議というものがあり、その中で状況を伺うと、罰則の条例を作っても直ちに罰金を取るということをしない市町村が多い。それは、条例がある、罰金があるという周知で終

わっている市がほとんどである。これは、請求しても納めなかったり、どこまで請求すれば良いかなど、公平性が保てない状況の中で、運用が難しいと聞いている。結局のところ、最後は皆さまのモラルとマナーにかかってくるのは皆同じということが分かった。そうであれば、鎌ヶ谷市は罰金を取るということではなく、モラルとマナーを求められるのであれば、そこを重点的に求めていく、ということで現在対応しているところである。

委員：ポイ捨ては多いのか。

会長：ごみゼロ運動をやったときによく分かる。電車の中では吸えないので、終わって帰る途中に捨てる。1本捨てるとうと2本目が必ずある、2本あれば5本に増えてしまう。よく拾っていた。

委員：集中して捨てる人がいるようである。

会長：やめようよという皆さんの意識を高めて、進めよう。

②令和5年度事業計画（案）及び令和5年度収支予算（案）について （事務局が資料を基に説明）

会長：何かご意見等はあるか。

副会長：支出の中で、ごみゼロ運動関係費の食糧費とはどのようなものか。

事務局：ごみゼロ運動で排出されたごみをボランティアで回収している建設業協会等の団体に、お弁当とお茶を渡している。

副会長：トラックで回っている人たちの事か。

事務局：その通り。

（3）報告

ア 令和5年度ごみゼロ運動について （事務局が資料を基に説明）

会長：何かご意見等はあるか。

委員：（特になし）

イ 令和4年度「路上喫煙防止パトロール」の実施結果について
(事務局が資料を基に説明)

会 長：私も昔たばこを吸っていたが、路上で吸いたいというわけではない。吸わないのは構わないが、どこなら吸っていいのか、吸っていい場所をなぜ作ってくれないのか、という話は必ず出る。市役所はじめ公共施設は全て吸えないとなっているが、ではどこで吸うのか。たばこ税だけでも市に年間10億円くらい入るのではないかと思うが、もっと言うと、余分な話だが、チェーン店の税金は本部に行ってしまうここに落ちないと聞いている。それはひどいのではないかと思うが、そこを行政が上手くできる方法があっても良いのではないかと思う。

副会長：私も以前たばこを吸っていたから吸う人の気持ちもわかるが、あまり目くじら立てて吸うなというよりも、ちょっと端の方に灰皿を置いて、ここなら吸えるという形を作って、そこまで我慢できるということをすれば良いのではないか。今の若い人の吸い方は分からないが、私たち年配はそう思う。あまり厳しく言い過ぎると、うるさいと意地になってしまう可能性もある。

会 長：最近ほとんどの企業で喫煙室というのがなくなっているようである。どこかで変な反動が出なければいいなと思う。

副会長：そう思う。

会 長：今日は校長会からも来ていただいているが、子どもたちに対して大人が、良いことは良い、駄目なことは駄目というような形のものをぜひ進めていきたい。

(4) その他

事務局から、昨年の「鎌ヶ谷市ごみの散乱のない快適なまちづくり推進団体等表彰」において被候補者なった「30日会」について、団体代表者から辞退するとの連絡があったことを報告した。

そのほかに特に質疑等なく閉会

会議録署名人の署名

以上、会議の経過を記載し、相違ないことを証するために次に署名する。

令和5年5月19日

氏名 上野磯次郎

氏名 川田由美子